

園だより

2018年 12月



園長 堀内しほ子

園長せんせいの一言

カレンダーも残り一枚となり、平成最後の12月ですね。

たくさんの行事があった2学期ですが、お店屋さんごっこ、レストランごっこでは毎年感じますがお母様方が子供達の目先になってごっこ遊びを楽しんでいただき、「どれがおいしいですか」とか「どうやって作ったのですか」とか問いかけ、子どもの動きがゆっくりでも待ってくださいました。レストランでも大人から見ては「これも持って行けば一度に終わるのに」と思いながらも一回ずついねいに運ぶお友達を見ては笑顔で待って、見守ってくれました。そのお母様のお顔はどなたも素敵でした。とても大事なひと時と思います。子供達には自分で作った物や、自分でこうしようと思った事が出来た時、又売りきれたときに感じる心を多く体験する事で内面が良い方向に行くのではと思います。クリスマス会の親子で聴かせ合うことも一瞬ですがとてもいいなと思っております。2学期は忙しい中にも先生も子供達に楽しく参加できる様アイデアいっぱいでしたね。園外保育では役員さんお手伝いありがとうございました。園生活を楽しく過ごすには体力も必要です。マラソンが始まりました。体力をつけましょう。

うれしいお知らせです。37回行徳マラソン2018に数名のお友達が参加した様です。幼児部男子2位大会新に萩原大翔君、女子は1位で廣田めぐみさんが入賞しましたと、行徳マラソン実行委員の方がお手紙を下さいました。

子ども達がお世話になりありがとうございました。

2学期もたくさんのご理解、ご協力ありがとうございました。